裸

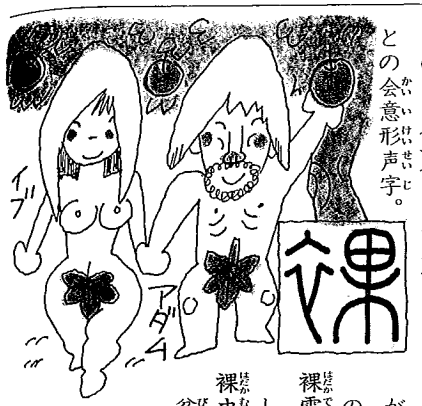
13画

とめる

おん ラ

くん はだか

なりたち 衣の中に果(くだもの)を入れた〝裏〟は、果を〝裏(つつ)む〟意味の字。裸は果を衣の外に出した形で、裏むの反対の〝裸にする〟ことを表したもの。果(ら)(カの転音)と衣との会意形声字。



いみとじゅくご

▼裸。裸になる。むきだし。

裸体…はだか。例裸体画

裸身…はだかであること。

全裸…まるはだか。

半裸…半分はだか。

赤裸裸…全く隠しだてしない様子。用例赤裸々な告白。

裸一貫…自分の体以外に、資本を何も持っていないこと。用例裸一貫から身を起こす。

裸子植物…種子で殖える植物のうち、子房が無く胚珠(はいしゅ)がむきだしになっているもの。反被子植物

裸電球…かさのない、むきだしの電球。

裸虫…❶羽や毛のない虫。❷貧乏で着る物も無い人間。

襟

18画

はねる

おん キン

くん えり

なりたち 止める意味の禁と衣との会意形声字。衣を着る場合、襟を合わせてこれを止める。その〝襟〟を表した字。そこを〝懐〟というところから、〝胸のうち・心〟の意味にも用いる。

いみとじゅくご

▼着物の襟。

襟足…首の後ろの髪の生え際。ちょうど襟が当たる所。

襟首…首の後ろの襟が当たる所。

襟髪…襟首のあたりの髪。

襟巻き…防寒や装飾のために、首のまわりに巻く布や毛皮。

襟章…制服などの襟につける記章。

開襟…折って開いた形の襟。

▼胸。心のうち。

胸襟…胸のうち。用例胸襟を開いて語り合う。(隠しだてせず打ち解けて話し合う。)

襟度…心の広さ。人を受け入れる度量。

示

【5年】

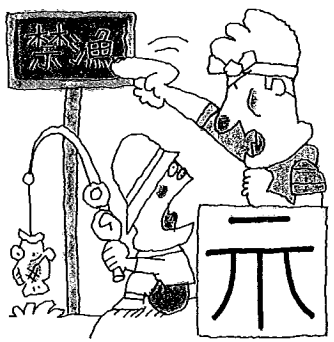
5画

はねる

おん ジ・シ

くん しめす

なりたち 神への供え物を載せる台の形をかたどった象形字。また、二は天を表し、小は日・月・星の光を表し、天がその光を下して神意を告げることを表したともいう。〝神〟、また、〝神意を示す〟意味。



いみとじゅくご

▼神意を示す。

啓示…神が人に、人間の力ではわからないようなことを教え示すこと。

黙示…❶キリスト教で、神が人に、神意を示すこと。啓示。例黙示録❷暗黙のうちに(言葉に出さずに)意志を示すこと。

示現…仏や菩薩(ぼさつ)が形を変えてこの世に現れること。

▼示す。知らせる。教える。

掲示…知らせたいことを文書などにして掲げておくこと。また、その文書。例掲示板

指示…❶指し示して教えること。❷指図すること。

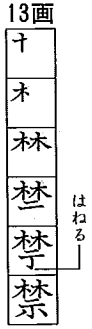
暗示…❶それとなく知らせること。❷無意識のうちに、ある事柄を信じ込ませること。

よみかた 示威・示唆・示談

禁

【5年】

13画

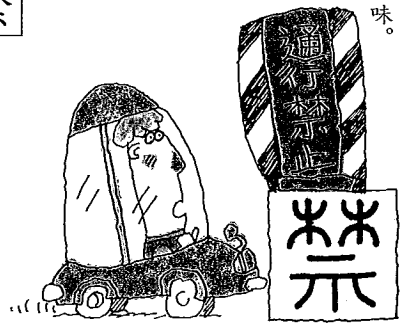


はねる

おん キン

くん

なりたち 神の意味を表した示と林との会意形声字。林に覆われた神域を表した字。心が引き締まり、〝慎む〟意味の字。〝忌み慎む〟意味から転じて、〝忌み避ける・止める〟意味。



いみとじゅくご

▼忌み慎む。忌み避ける。

禁忌…❶月日・方位・食物などについて、風習として忌み避けること。❷タブー。神聖なもの、また、不浄なものとして慎み避けるべき行為や言葉。

▼一般の人が入るのを差し止めてある場所。皇居。

禁中…皇居の中。禁裏。

▼差し止める。

禁止…してはいけないと差し止めること。例通行禁止

禁制…法律で、ある行為を禁止すること。また、その法律。

禁煙…❶たばこを吸うのを禁止すること。❷たばこをやめること。

▼おきて。禁止した規則。

解禁…禁止の命令を解き、自由にまかせること。

よみかた 禁断・禁物・厳禁